


## 必須講座（第2回）

29名の方に要請いただき、その13名が全要請されましたので、偉了証をお渡しいたしました。

令和4年  
2月3日  
木

心の発達とその問題  
「**こどもの障がいの種類や特徴について**」  
講師 市子ども発達支援センター 職員 北谷由美さん


障がいの種類と制度について詳しく教えていただきました。また、伊丹市の取り組みの中で子ども発達支援センター（たんぼ・カルミア・つつじ・きぼう・診療所）でされていることを、それぞれわかりやすく話してくださいました。こどもたちが自分で何でもできるように、様々な工夫や配慮がされていることを知りました。



令和4年  
2月3日  
木

心の発達とその問題  
「**障がいのあるこどもとの関わり方について**」  
講師 市子ども発達支援センター 職員 北谷由美さん

関わり方のポイントを学んだり、もし発達のことで相談されたら、まずは黙って聴いて、相談するところがあるということは伝えても、決して「相談した方がいいですよ」と言わないと教えていただきました。



令和4年  
2月4日  
金

こどもの世話  
「**こどもが快適に過ごすための必要なケアと環境づくり**」  
講師 市健康政策課 保健師 伊藤典子さん


0歳から小学校6年生までの年齢別成長に伴う注意点や適切な室内環境について教えていただきました。最近の子育て事情では、離乳食は5か月から始め、それまではおっぱいやミルクのみで過ごすことや、母子手帳は、ママの気持ちを記入する欄が増え、ウンチの色がカラーで表示されていると知りました。



令和4年  
2月4日  
金

こどもの栄養と食生活  
「**こどもの栄養と食生活**」  
講師 市健康政策課 栄養士 池田典子さん

こどもの食事において危険な食中毒の種類や予防のポイント、食物アレルギーについて教えていただきました。また、こどもの食事作りには、成長に合わせた食材選択・調理方法・食べさせ方が必要で具体的に知ることができました。



令和4年  
2月5日  
土

子育て支援サービスを提供するために  
「**実際に活動を行うにあたっての手順やルール、注意事項について**」  
講師 市育児ファミリー・サポート・センターアドバイザー

援助活動を行う際に、気をつける点・会員同士で確認する点・ファミサポの預かりが行えない場合など細かく説明しました。ご自身やご家族をまず大切にいただいた上で、援助が行える内容だけ相談ののっていただくよう伝えました。



令和4年  
2月5日  
土

安全・事故  
「**事故対策講習会**」  
講師 NPO法人 C・キッズ・ネットワーク 酒井富美子さん

こどもの視野範囲を体験し、身近に隠れている様々な危険な場所や不慮の事故、その予防策も具体的に教えていただきました。「ヘアターニケット症候群（髪の毛が赤ちゃんの指などにからまり血流がとまってしまう）」のことで知り、最近の情報にみなさん驚きました。



令和4年  
2月6日  
日

安全・事故  
「**乳幼児の緊急救命講習会**」  
講師 講師 イタミライフキーパー 応急手当普及員 宮崎涼子さん

心肺蘇生法の手順や AED の使用方法をビデオと講師の実演を見た後、実際に実習しました。みなさん真剣な表情で人形や AED に触れて、熱心に質問されました。



令和4年  
2月7日  
月

保育の心  
「**育児支援者としての心構えと親子との関わり方について**」  
講師 市幼児教育推進課 神津子ども園 副園長 芝田明子さん

保護者やこどもの関係づくりについて子ども園での対応方法などについてお話しくださいました。子育てを取り巻く環境が変わってきている（核家族化し近隣との関係が希薄になり、情報があふれる中、育児不安の人が多いため、まず保護者やこどもの気持ちを受け止め、共感しながら言葉をかけることの大切さを教えていただきました。



令和3年度

活動報告

会員数	
依頼会員	1,770 人
協力会員	402 人
両方会員	180 人
合計	2,352 人

活動内容BEST5		
1位	放課後児童くらぶ終了後の預かり	339 件
2位	保育施設の保育開始前や保育終了後の預かり	325 件
3位	小学校、養護学校等の登校前の預かり	197 件
4位	保護者の自宅就労、短時間・臨時的就労の際の預かり	178 件
5位	子どもの習い事等への預かり	161 件
		総件数 1,749 件